

夏まきチンゲンサイの有望品種

チンゲンサイは直売などでも主要な品目になりましたが、夏まき栽培では、葉のカッピングや要素欠乏など盛夏時特有の障害も見られます。8月上旬まき作型で最近の品種を比較をしたところ、「ニイハオ新1号」が総合的に優れ、「夏賞味」および「青武」がこれに次いで有望でした。また、紙マルチの利用により品質が顕著に向上しました。

表1 生育特性（9月17～19日調査）

品種	株立率 %	障害の程度					外観 悪1-5良	摘み 悪1-5良	総合 評価
		カッピング	尻張り	尻づまり	節間	茎曲が			
		甚1-5少	悪1-5良	悪1-5良	広1-5狭	多1-5少			
青美	100	3.0	3.3	3.0	3.0	2.3	3.0	3.7	
夏華京	100	3.0	2.7	1.3	3.3	3.3	2.0	3.0	
夏賞味	100	3.0	4.0	3.7	3.0	3.7	3.7	4.0	○
	95	1.3	3.3	2.0	3.0	2.0	2.7	3.7	
青武	100	3.0	4.0	3.0	4.3	3.0	4.0	3.7	○
ニイハオ新1号	100	4.0	4.3	4.3	4.0	3.3	4.3	4.7	◎
	97	3.7	3.3	4.0	3.7	3.3	3.7	2.7	

※ 各品種3反復の平均値（数値が大きいほど評価は高い）。■は黒マルチ区。

表2 収穫物特性（9月16日調査）

品種	地上部重 g (%)	調製重 g	株基 部幅 cm	葉数 枚	茎長 cm	最大葉の				
						葉長 cm	葉身長 cm	葉身幅 cm	葉柄幅 cm	葉色 SPAD
青美	88(16)	75	4.6	5.1	3.5	26.9	17.6	13.9	3.2	34.7
夏華京	62(35)	55	4.0	7.4	4.6	22.7	15.4	9.9	2.4	37.0
夏賞味	86(32)	78	5.1	8.7	7.4	22.5	15.8	9.6	2.8	36.8
	72(26)	60	4.8	8.6	7.8	20.1	14.2	9.1	2.4	39.0
青武	95(21)	83	4.6	6.3	3.9	26.0	17.1	12.1	3.1	36.3
ニイハオ新1号	100(24)	88	5.2	7.2	4.8	24.0	16.3	11.2	3.0	35.6
	87(28)	72	4.8	7.0	4.5	22.8	15.6	10.8	2.8	39.6

※ 各品種5株×3反復を調査。■は黒マルチ区、他は紙マルチ区。

※ ()内は変動係数（バラツキの程度）を示す。